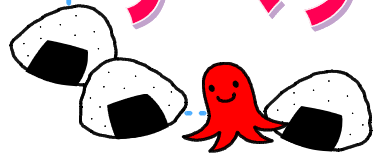


進学塾アペックス

アペックス便り5月号

令和8年 5月吉日



連休を前に、生活のリズムが変わる時期になりました。新年度の流れの中で、少し気持ちが緩みやすい頃でもあります。こうした節目にこそ、日々の過ごし方を整えることの大切さを感じます。

今月の予定

- 4/25日(小6/中3)のみ
全国テスト異教室実施
- ◆4/29日～5/5 休講
- 中旬より各校中間考査



■ 大阪市習い事・塾代助成事業について (申請期限のご案内)

大阪市の習い事 塾代助成事業につきまして、毎月のご利用には、各ご家庭での申請手続きが必要となっております。4月分の申請については、多くのご家庭でお手続き頂いておりますが、まだお済みでない場合は、期限内でのご対応をお願いいたします。また、既に5月分まで申請を進めて頂いている方もおられる様に、ご都合に応じて、先の月分までまとめて申請頂く事も可能です。毎月の手続きがご負担に感じられる場合には、あらかじめ進めておく事で、手間の軽減にもつながります。各ご家庭のご状況に合わせてご対応下さい。なお、申請期限を過ぎた場合は助成の適用が受けられない事もございますので、今一度ご確認をお願いいたします。ご不明な点がございましたら、教室までお気軽にご相談ください。



塾長の弦きブログ

●続ける…ということ

新年度が始まってから、一か月が過ぎようとしています。新しい環境にも少しずつ慣れてきた一方で、これから迎える連休によって、生活のリズムが変わりやすい時期でもあります。最初に持っていた気持ちが、少しずつ揺らぎやすくなる頃かもしれません。四月は、誰もが前向きな気持ちでスタートします。

「今年こそは」「ここから頑張ろう」そんな思いを持って、机に向かった人も多かったでしょう。しかし、その気持ちを持ち続けることは、実は簡単なことでは

ありません。時間が経つにつれて、日常の中に埋もれてしまう事もあります。勉強において本当に大切なのは、特別な一日ではなく、何気ない日常をどう過ごすかです。やる気がある日もあれば、どうしても気が乗らない日もあります。それでも机に向かうこと、やるべき事に手をつけること。その繰り返しが、少しずつ力を積み上げていきます。「続ける」ということは、常に同じ調子で頑張る事ではありません。うまくいかない日があってもいい。思うように進まない日があってもいい。大切なのは、そこで止まってしまわないことです。

少し休んでも又戻る。それを繰り返すことが、結果として一番大きな差になります。連休の間中は、普段とは違う時間の使い方になることも多いでしょう。予定が入ったり、生活のリズムが変わったりするのは自然なことです。その中で、すべてを完璧にこなそうとする必要はありません。ただ、短い時間でも机に向かう習慣を途切れさせないこと。それだけで、連休明けのスタートは大きく変わってきます。この時期になると、周囲との差が気になり始めることもあるでしょう。順調に進んでいるように見える人、結果を出している人。けれど、それぞれが見えないところで試行錯誤を繰り返しています。

比べるべき相手は他人ではなく、昨日の自分であるはず。また、学習内容も少しずつ難しくなり、思うように理解できない場面が増えてくる時期です。それは後退ではなく、前に進んでいる証です。分からないことに出会ったときに、そこで諦めるのか、向き合うのか。その違いが、これからの伸びに大きく影響していきます。

保護者の皆さまにとっても、この時期は子どもの様子が気になる頃かと思えます。最初の勢いが落ちているように見えたり、少し疲れている様子が見えたりするかもしれません。そうした変化は、決して特別なものではありません。新しい環境に適応しようとする中で、誰もが通る過程です。連休中の過ごし方に正解はありませんが、普段と大きく変えすぎないことが、結果的に子どもにとって安心につながることもあります。焦って変えようとするよりも、これまで通りの生活を保つことが、大きな支えになる場合も少なくありません。一年という時間の中で、最も大きな差が生まれるのは、特別な瞬間ではなく、こうした日常の積み重ねです。目立たない努力が、後になって大きな力として現れます。続けることは、派手ではありません。しかし、確実に力になります。今日の一問、今日の一時間。それを大切にしながら、自分の歩幅で前に進んでいきましょう。